

HEIMAT

12TH

REGULAR CONCERT

' 73 12/15

KYOTOKAIKAN 2ndHALL

母なる故郷よ

苔水のしたたりに

静まる山々

母なる故郷よ

美しい青空に

さわさわと

木々はさわめく

父よ母よ

故郷の地よ



ごあいさつ

本日はお忙しい中をようこそおいで下さいました。

ハイマート合唱団の定期演奏会も回を重ねて12回、私達のとりあげる曲にも、種々多様な内にいくすじかの流れのようなものが認められ、個性と呼ぶべきものが生まれてきたように思われます。ハイマートもそろそろ大人の合唱団の仲間入りをするのでしょうか。

この10数年の間、私達がひたすら求め続けてきたもの——高い音楽性——を、定期演奏会というこのミクロコスモスのうちに少しでも感じとっていただければ幸いに存じます。

まだまだ私達には未熟な点が多々あるとは思いますが、今宵の演奏をゆっくりとお聞き下さいまして、きびしい御批判と変わらぬ御指導を下さいますよう、団員一同心からお願い致します。

なお最後になりましたが、本年も私達のために客演指揮をして下さる伊吹新一先生、独唱を快く引き受けて下さった船瀬幸子氏、尾形光雄氏、大城閑氏、再び私達の演奏に賛助して下さる京都市民管弦楽団の方々に厚く御礼申し上げます。

1973. 12. 15.

マネージャー 加藤 哲 弘

PROGRAM

I 水のいのち

雨

水たまり

川

海

海よ

高野喜久雄 作詩

高田三郎 作曲

指揮 岡田重信

ピアノ 関谷真

II コダーイ男声合唱曲

JELIGE

ESTI DAL

MULATÓ GAJD

コダーイ 作曲

指揮 元木信弥

Ten.Solo 指方秀雄

米沢俊彦

Bass Solo 小森周

III 童謡

七つの子

かかし

赤い靴

青い目の人形

雪やこんこ

汽車ポッポ

指揮 岡田重信

Sop.Solo 宮本初美

Bass Solo 元木信弥

—— 休 憩 ——

IV モ テ ッ ト

J. S. バ ッ ハ 作 曲

指 揮 指 方 秀 雄

„Jesu, meine Freude“ (BWV227)

＜イエスよ、わが喜びよ＞

V 「四 季」より

ハ イ ド ン 作 曲

客演指揮 伊 吹 新 一

来 よ 春

Sop. Solo 船 瀬 幸 子

天よ、恵みを

Ten. Solo 尾 形 光 雄

日はのぼり

Bass Solo 大 城 閑

喜べ、酒だ

京 都 市 民 管 弦 楽 団

輝く朝が来た

水 の い の ち

高野喜久雄の詩集には、「独楽」「存在」「闇を闇として」などの作品があり、作曲家・高田三郎との出会いによって、この「水のいのち」以外にも、合唱曲「わたしの願い」、讃美歌、典礼聖歌などが生まれている。

雨 静かに雨が降っている。

わけへだてなく地上のすべてのものに降りそそぎ、

しみとおり、そしてよみがえらせる雨。

井戸を井戸に、庭を庭に、木立を木立に……

雨の広さ、大きさ、そしてあたたかいいたわり。私達の身も心もそんな雨によって洗い清められるのです。

水たまり 雨が上がり、道端に小さな水たまりができて
いる。水たまりに近づき、ふと考える。

どこにでもある 水たまり

やがて 消え失せてゆく 水たまり

この小さな水たまりの存在こそ、私達人間の存在ではないかと。しかし

空の青さのように 澄もうと

空の高さのように 在ろうと

苦しむ 小さなころ

これが水たまりのいちぢないのちなのです。

川 川への問い、それは自己への問い、自己の存在への問いである。山にこがれ、空にこがれながらも低い方へ向かって行くしかない川の流れ。私達は、人生という流れの中に身を置いている存在なのです。しかし、川が何であるか問うことはできない。

海 よせてはかえす 穏やかな波

母を思わせる やさしい手招き

ある時、ひとりの溺死者が岸辺に打ちあげられる。

それは青春の烈しい出会与別れによって傷ついた若者、海の母を求めた若者。いつしか、海のやさしさによって癒されていくであろうと……

海よ よごれた水 疲れはてた水

すべてを受け容れて 新しくよみがえらせる海

休みなく くり返し打ちよせる波

何と不思議な存在であることか

そして深く暗い海の底に「始まり」を見る。白い雪が、下から上へ降っているのではないか。

ふたたび降るとしても

のぼれ のぼりゆけ

みえないつばさ いちぢなつばさ あるかぎり

のぼれ のぼりゆけ

これがまさに「水のいのち」なのだ。それに対して私達は、ただ感嘆するだけ。

「おお」と……

(S.O.)

ある団員より

人は、様々な形をなして自然界に存在する水の姿にふっと「いのち」を感じたりすることはないだろうか。しめやかに降る雨に生あるものへの憂と生をはぐくむ豊かさを感じ、水たまりに矮小な人間の醜悪と、それでも何かに憧れつつけている姿を見いだしたりする。そして川には壮烈な精神のあがきを、広大な海には絶望と諦めを受け入れ、そしてそこからたちあがろうとするエネルギーを。

空の孤高へのぼろうとしてまたこの地上へ落ちてくる水の一生は何か人間の輪廻を思わせる。無限の持続である水のいのちのひとつとして人間のいのちもあり、そのまたひとつとして各人のいのちもあるような気がする。

この「水のいのち」には、水の躍動を思わせる美しい旋律に、実に内省的な人間の指向性というものがからみあわさっている。「水」のイメージを生かしながらいかにこの詩の精神を歌いあげるかは私達の大きな課題であろう。そして、私達が何かの折に考えたり、感傷にふけつたりした時の自己の存在への思いをこの歌に投影してみればじめて、あらゆるものを包含するものとしての「水のいのち」が完成するような気もする。

(K.N.)

ご存知でしょうか？ 料理名に人名を冠した料理は大変多く、特に国王や武将、宰相、作家、俳優や歌手の名をつけたものがあります。英国のビクトリア女王（1819～1910）の料理は特に多く、ソースやスープ等数十種もあります。19世紀の文豪ユーゴーの名を冠したクリーム・ユーゴーのポターージュ、鴉の料理でジョルジュ・サンド、ロシアの名歌手シャリアピンのステーキ、ヴェルディの椿姫やブッチーニのトスカ等歌劇の名を使うものもあります。イタリアのフローレンスで香辛料取引の富豪の娘で、フランス国王アンリ2世の皇后となったカトリーヌは多数の調理士を伴って婚嫁した事によって、フランス料理の近代的発達の源となったと云われ、そのイタリアのメディシス家の名を冠した料理名も数多くあります。

色々変るスープと仔牛の煮込み等の特別料理は、他の追従を赦さぬ最高の料理です。
失われつつある手造りの味をお楽しみ下さい。



- 円 居＝百万辺店＝レストラン＝百万辺下ル西入ル＝(771)7736
- まどい＝近 衛 店＝喫 茶＝東 山 近 衛 東 入 ル＝(771)0484
- 左 近＝三 条 店＝ス テ ー キ＝三 条 木 屋 町 角＝(241)4013

コダーイ男声合唱曲

コダーイ・ゾルタン (Kodály Zoltán) は1882年、ハンガリーのケチケメートという町に生まれ、ブダペストで音楽を学んだ。ハンガリーの音楽を世界的水準にまで高めた作曲家であり、またすぐれた音楽学者でもあった。

彼は、従来のロマンティズムの伝統による、表面的で装飾的な表現を捨て去り、古典的で明快な形式や、情熱的叙情的詩情に基いたその独特の音楽を作りあげた。よく知られている「ハンガリーの詩篇」や「ミサ・プレヴィウス」「無伴奏チェロソナタ」等は、彼の音楽に対する指向性をみごとに結実させたすぐれた作品である。

また、彼の民族音楽研究の方法とその成果は、今でも、世界中の民族音楽研究者の模範となっている。古代ハンガリー詩の発見、古代旋法や民衆的リズムの復活、すぐれた合唱形式の再生と、彼の業績は数えあげればきりがなくなる。

中でも大切なのが、音楽的で品位の高いハンガリー語を彼の独特の旋法と結びつけて非常に芸術性の高い作品を作りあげたことだろう。その意味でも私達はこの男声合唱曲をハンガリー語のまま歌いたいのである。ハンガリー語特有のニュアンスがうまく表現できたらと思う。

今回は数多いコダーイの男声合唱曲の中から、それぞれ傾向の全く違った3曲を選んでみた。J E L I G Eは1948年の作品で、「マジャール」という言葉が何度も出てくる熱烈な愛国の歌。第二曲E S T I D A L は民謡を編曲したもので非常に美しい祈りの歌である。静寂というよりはむしろ寂寥感さえ漂っている。最後のM U L A T Ó G A J Dは一転して、ハイダ・ハイダ・ハイダホップとかけ声の入った元気な歌で、和声学上の禁則である平行5度を用いて、奇妙な雰囲気を出している。

(S. M.)

童 謡

いつどこで覚えたのかはっきり記憶してはいないが、なんとなく知っている童謡。こうして改めて歌ってみると他の曲とは又別の味わいがある。古いおもちゃをみつけた時のなつかしき、幼い頃の様々な思い出が甦ることもある。遠くふるさとを思う郷愁、自然の美への愛も素直に美しく表現されている。童心に戻って愉快地歌おう、面白い編曲でハモろう…そういう楽しさもある。幼な子の純真さと共にいつまでも大事にしてゆきたい。

七つの子

夕暮の小道で子供がおばあさんに手を引かれながら、空を見上げて話しているのだろうか。ふるさとの温かさ、肉親のやさしさを思い出してほろりとする私達である。

かかし

ソプラノ以外の三声部が「ボン、パカピンパン」と伴奏を歌う。かかしが本当に踊り出して来るような愉快で生き生きとした曲。

赤い靴

幼い頃の憧憬、幼言葉がせつなさを増している。

青い目の人形

アメリカからはるばるやって来た人形、どうかやさしい女の子に抱かれて欲しい…という願いのこめられた童謡

雪やこんこ

ハミングと共に笛が真白な冬の夜明けを描く。やがて昼、子供達は白い息をはきながらほほを真赤にして遊び回る。そして、再び、落ち着いた静かな夜がやってくる。

汽車ぼっぽ

バスの深い響き、テノールとアルトの軽快なリズムが楽しい曲。深緑の山の中を白い煙を上げて走る勇ましい姿が目につく。

私達の選んだこの六つの童謡を、様々な情景を思い浮かべながら楽しくお聞き下さい。

(K. Y.)

すぐできます

◎証明写真◎

☪ ウエダ フォト スタジオ

たいへん美しく

仕上ります

京・クマノ電 停 前

T E L (771) 1 4 9 1

SNACK & COFFEE

MILLION

左京・百万辺・西入ル

T E L 781-8910

京大正門前

ナカニシヤ書店

T E L 761-4121 (代表)

モ テ ッ ト

モテット (Motette) は、13世紀から近代にかけて歌われた、主として教会的な比較的短い声楽曲系楽曲である。一般には、16世紀ごろ盛んであった詩篇などの聖書の言葉を歌詞とする無伴奏多声的合唱曲をさしており、従来はカトリック教会の礼拝の際に用いられたのであるが、バッハの場合は、プロテスタントの教会音楽であり、歌詞はドイツ語である。

バッハのモテットは現在7曲が残されているのみであり彼の作品によるカンタータが約200曲も現存するのに比すと、その数は著しく少ない。それは当時既にモテットという楽曲様式が時代遅れのものとなりつつあったためではないかと考えられるが、にもかかわらず、現存する7曲のモテット——とりわけ1番と3番——は、きわめて高度な作曲技巧を駆使した傑作で、彼の宗教音楽の代表作である。

本日演奏するモテット3番《Jesu, meine Freude》は、1723年7月18日に「ケージン郵政長官夫人」を記念してニコライ教会でとりおこなわれた葬別式のために作曲されたことがほぼ確実である。この時、教区監督ダイリングによりパウロの「ローマ人への手紙」8、11にもとづく説教が行なわれたのであるが、バッハもこの聖書部分にもとづいてモテットを作曲したのである。すなわち、Joh. Franckのコーラルの六つの詩節の間に「ローマ人への手紙」8章1—2と9—11を一節ずつ挿入し、コーラルの詩節がひとつ終わるごとに聖書の一節が続き、全体がコーラルの最終詩節で終わるように構想したのである。全体の基調をなすコーラル旋律は、Joh. Crügerのものであるが、バッハは、この旋律を様々に変奏し、しかも最初と最後のコーラルに全く同じ楽曲を与えることで、全体の統一を図っている。さらに詳しく見ると、この曲の構造はシンメトリー構造で

あるということができよう。すなわち、両端の楽曲が全く同じであり、また最初から2番目と最後から2番目の5声部フーガが、素材的に類似している等の楽曲配置においてもそうであるし、のみならず女声3部合唱に対して低声3部を置くというように、声部の形式においてもシンメトリー構造をなしているとも考えられる。

また、以上のような楽曲構造上いろいろな工夫を凝らすと同時に、楽曲のいたる所にコーラル旋律の断片をちりばめることにより、驚く程多彩な構成要素を含む全曲の統一に、みごとに成功しているのである。(H.S.)

ある団員より

《イエスよ、わが喜びよ》、このモテットの初めであり終わりであるこの言葉が、この曲の全てを物語っていると思う。死者にとって最も重要なことは、地位でも名誉でも財産でもなく、永遠の救い、生命なるキリスト、イエスを得ることであり、聖霊によって生かされることだというのである。このような、キリスト教の奥義とも言うべき内容を持つ曲を大学の合唱団が演奏するとき、技術的な問題よりも精神的な問題が大きく浮かび上がってくる。もし私達がそれを避けて通るならば、私達の演奏は空虚な、ただの音符の連なりになってしまうだろう。だからといって、私達が一時的にもせよ、クリスチャンらしき心情になったり、宗教的な人間になったりしようとするれば、まったく偽善的、かつ滑稽なものになってしまうだろう。だから私達は自らの宗教性ではなく、音楽そのものの宗教性に期待しようと思うのである。バッハの宗教曲には、演奏されることによっておのずから生じてくる高い精神性がある。宗教への敬意と音楽への真摯な態度を失わなければ、演奏する過程において聴衆のみなさんと共に、この曲の持つ精神的な高さのいくらかでも感じとることができると思う。

(K.K.)

旨い！ 安い！ が樽の味

てっちり…(その他)水だし料理
御席・御予約承ります

樽

木屋町店：木屋町三条下ル東 TEL (221-1461)
4・00pm~12・00 pm
ぎをん店：花見小路四条上ル TEL (531-3323)
4・00pm~4・00am

喫茶・洋菓子

ドルメン

左京区百万辺東門前町
TEL 781-9541

「四 季」

ハイドンは「交響曲の父」の別称でも知られるように、『驚愕』や『時計』などの作曲者として有名だが、声楽曲もけっして少ないわけではなく、中でもオラトリオは重要な地位を占めている。特に『四季』は『天地創造』と共に、彼のオラトリオの最高傑作として名高い。

『四季』の台本は英国の詩人トムソンの牧歌的な連詩、『四季』を、スヴィーテン男爵が独訳したものである。その名の示すとおり、全曲は春夏秋冬の四部にわかれ、それぞれの季節における田園の牧歌的な情景が細やかに歌われている。春ならば、畑仕事をする農夫や雨を求める祈り。夏には日の出、嵐、夕暮。秋の収穫の喜びや、狩、ぶどう酒の祭。そして冬は炉辺の集い。

このようにきわめて世俗的題材が中心である為、登場人物も農夫のシモン（B）、その娘ハンネ（S）、娘の恋人ルーカス（T）、といった工合で、まったく宗教曲らしくない。それゆえ初演当時から「『天地創造』では天使が歌ったが、『四季』では百姓が歌う」という非難さえ聞かれたという。しかし、この曲の中に感じられる農民の素朴な感情こそ、ハイドンの素朴で健康な作風にうってつけなものと思われる。

本日は全曲の中から次の5曲を演奏する。

《来よ春》

春よ、来りて冬を追ひ払い、すべてをよみがえらせよ。
時には戻り来る冬、しかし春は近づく。来よ春。

《天よ、恵みを》

天よ、私達の土地の上に祝福を与えたまえ。雨を降らせ、そよ風を吹せたまえ。豊かなみもりを与えたまえ。あなたに感謝と賞賛を捧げよう。

《日はのぼり》

日が昇る。きらめき、輝く。太陽よばんざい。宇宙の魂と瞳、神の最も美しい姿。太陽に感謝を捧げん。

《喜べ、酒だ》

さあ飲もうぜ兄弟、歌おうぜ。ぶどう酒、ばんざい。口笛を吹き大鼓を叩こう。みんなで踊ろう。愉快にやろう。ぶどう酒ばんざい。

《輝く朝が来た》

天の門がひらき、聖なる山が姿をあらわした。苦しみに満ちた日々、冬の嵐の人生は過ぎ去った。天よわれらを導きたまえ。アーメン。
(M.K.)

ある団員より

演奏会でとりあげた曲は、演奏に参加した者に、どういう形で残るのだろうかという妙なことを考えてみた。そこで完結した『思い出』となるのだろうか。それは当然考えられる型だし、曲によっては僕もそうだ。しかし、『四季』はちがう。『四季』は僕の中でダイナミックスを失いそうにない。だいたい僕は、気に入った音楽はすぐ自分でやってみたくなる性分である。なぜ、なんのために、という理由づけは、どうしてもよい二義的なものだ。いい音楽があるから取り組んでみたい、ということだけで十分である。どこまでできるかはわからない。わからないから、やれるところまでやってみよう。音楽が無限に深いものである以上完成することはあり得ないだろうが、一歩でも半歩でも作品に肉迫したいと思う。その遅々とした苦しい一歩は、同時に、芸術創造に参加する、喜びにあふれた一歩でもあるのだ。

『四季』を3年前にわが合唱団でとりあげた時以来、僕はこの曲に魅せられてきた。その時と比べて、僕の中で『四季』は深化されたであろうか。そうでなければならぬし、またそうである、と僕は信じている。そしてこれからも深めていく努力を続けていきたいと思う。そうした動的な過程の一時期を画する総決算として、僕は『四季』の教曲を心をこめて歌う。
(Y.A.)

TEA & SNACK COBAN 吉田神社北隣 TEL 751-9701 AM 9:00 ~ PM 9:00	LP音楽喫茶 パンと洋菓子 中国料理 柳 月 堂 京・出町柳駅前 TEL(781)5161 代表	貴男女の部屋 アドリア 左京区北白川電停 100m上ル TEL 721-2669
---	--	--

客演指揮 **伊 吹 新 一**

京都に生まれる。立命館大学法学部卒、京都市立音楽大学指揮科卒、斎藤秀雄氏に師事。現在、堀川高校音楽科教諭、及び京都芸大講師。また大谷楽、苑合唱部、立命館大学交響楽団、京都市民管弦楽団の常任指揮者として活躍しておられます。



先生に棒を振っていただくのも今回で八度目になります。その間私達は多くの事を先生から教えていただきました。今回は先生御得意の古典宗教曲です。先生のからだからあふれんばかりの音楽の喜び。これに私達はアッという間に魅せられ、引き込まれ、時のたつのも忘れてしまうのです。まったく先生の棒の下で歌うと、不思議なことに自分が世紀の大歌手になったような気がします。私達は先生の下で歌うことを誇りに思っているのです。(K.S.)

船 瀬 幸 子 (ソプラノ)

豊中市生まれ。林達次氏に師事され、現在堀川高校音楽科で教鞭を取るかたわら、我々ハイマートのヴォイストレーナーも引き受けて下さっています。ハイドンの「四季」のハンネ役にいかにもふさわしい華麗な声の持ち主です。

尾 形 光 雄 (テノール)

京都市生まれ。林達次氏に師事され、現在大谷楽苑で活躍しておられます。尾形氏はまたハイマートのヴォイストレーナーでもあり、その美声に我々はいつも敬服しています。今宵も素晴らしい声で聴衆の皆さんを魅了されることでしょう。

賛 助 **京都市民管弦楽団**

一般市民によって構成されている管弦楽団で、団員は、サラリーマンや医者、学生などさまざまな仕事の持ち主ですが、音楽に対する情熱によって互いに結ばれ、一体となって練習を重ねています。1968年11月に、山田忠男氏を団長として結成され、現在は伊吹先生を常任指揮者として、京都市の援助のもとに、定期演奏会、土曜コンサート、オペラ出演等と、多彩で意欲的な活動を続けています。

大 城 閑 (バ ス)

京都市生まれ。大城氏は我々音楽研究会会員の一人で、林達次氏に師事されています。音研に入ってきた新人生は、大城氏の迫力のある歌にまず驚かされます。勉強のかたわら、来年の2月にはリサイタルを開かれる予定です。

純 喫 茶
ビュッフェコーナー

凱 旋 門

京・河原町三条下ル二筋目東入ル
TEL(221)0855・2755

岡 田 重 信

去年のメンネル、今年の混声と指揮をして2年目、彼の指揮は決して流暢だとは言えないが、その中に彼のありのままの音楽を見出す時、彼の心がずっしりとした響きを持って我々に伝わって来るのである。彼は今までに智恵子抄、ロシア民謡、ルネッサンス合唱曲等を指揮してきたが、体は小さくともスケールの大きい指揮によって、ある時は非常にいやらしく、またある時は美しく繊細に表現し、異和感を感じさせることなく見事にものにしてきている。彼はあふれんばかりの情熱とファイト、そして人間への強い信頼感を持ち、また純粋なるが故の葛藤もあるだろうが、常に新鮮さを失わないのである。その上彼には時に女性的とも言える程の優しさがあり、ますます我々団員を魅了するのである。

もし私が女だったら、きっと彼に惚れ込んでいたに違いないと今さらながら思う。そういう優しい、人間らしい彼なのである。(E.K.)

指 方 秀 雄

自称「東のケロヨン」。西のカラヤンに対抗せんと、すさまじい勢いで指揮をする。僕等の技量を存分に引き出そうとして、fやffになると身を乗り出して髪が乱れも気にせず、また一度Pが指示されるとにわかに後ずさりして、いくらか背を丸め気味にせわしく棒を振る。こうして曲の間中、指揮台上を所狭しと動き回るのであるが、やはり指揮台は彼には狭すぎるのであろうか、しばしば体がグラリと傾くのであるが、そこは天性の運動神経の良さでもち直し、何事もなかったかのように指揮を続けるのである。また時には、歌には顔の動きがいかに大切であるかを示す為にジェスチュア入りで歌唱法のコーチをすることもあつた。ともあれ彼はよく動く。彼の棒はいつも「歌え！歌え！」と言っているような気がする。全く気楽に歌わせてくれるのである。これもケロヨン魔術の一つなのかも知れないが、とにかく彼は今日も指揮台上を所狭しとはねまわっているのである。

(R.O.)

元 木 信 弥

九官鳥、トリさん、カラス、コンコルドなどと、一連のニックネームが今年のメンネル指揮者にはつけられている。そのいわれについては、彼が航空工学科の学生である為とか、英・独・仏・伊・スペイン・ギリシア・ラテン・ロシア・ハンガリーの各国語をそれらしく発音する為とか、諸説があるが、彼の華麗なる指揮ぶりが、蒼穹を翔る鳥を想起せしめるところが大きい為ではないか、と私は思っている。また、彼は、ニイチェの再来を思わせるような、そのニヒリスティックな風貌にふさわしく、多田武彦風の日本の男声合唱曲などは全くお気に召さないらしい。彼の得意とするレパートリーは、今回のコダーイの様な現代東欧の作曲家の作品であり、我々はハンガリー語の発音とか変拍子、不協和音に苦しまれた訳であるが、今宵はいい演奏をして、彼のすばらしい指揮に報いてやりたいと思っている。

(T.K.)

フランスパン てづくりの味 (有) 山田製パン所 サンドウィッチ・ホットドッグ 本店 左京区浄土寺下馬場町 TEL 771-5743 東店 左京区浄土寺下南田町 TEL 761-3780	皆 様 方 の 鈴 蘭 食 堂 東一条電停西入ル南側	ランチの店 フレッシュランチ 左・百万遍電停前 TEL 771-4955
--	---	---

役 員 お よ び 団 員

顧問	高安国世	芦津丈夫
マネージャー	加藤哲弘	
サブマネージャー	百瀬洋一	田村純夫
ヴォイストレーナー	船瀬幸子	尾形光雄

[illegible]

金澤ピアノ塾

金澤見早子

〒 557 大阪市西成区天下茶屋 1 の 28 の 11

T E L 0 6 (661) 4 3 1 2

喫茶・軽食

玉 蘭

農学部前 771-3361
出 町 231-7871

喫茶・お好み焼

ちろりん

銀閣寺電停東入ル
TEL 761-7864

珈琲店

もとせ

左京・百万遍西北筋
TEL 711-3427

和洋定食の

花 菱

東一条万里小路西入ル

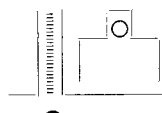
京都ハンデクラフトセンター

熊野神社東入ル
TEL 761-5080

京大と共に70年

理髪

美 留 軒

 京大 時計台 TEL
(771)2964

ノ東一条 教養部 美留軒

御料理
す し

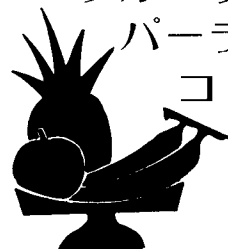
新 照 月

京都市左京区浄土寺西田町1
TEL (771) 5408
ゴ ヨ ー フ

フルーツ

パーラー

コヤマ



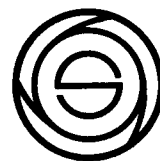
京・北白川別当町バス停上ル
TEL 781-1812
AM 12:00 ~ AM 2:00

中華料理とやき肉

百 万 石

宴会コンパ承ります。 深夜3時まで営業
百万遍本店 721-2466・2659
洛北店 791-1976

日本砂鉄鋼業株式会社



東京都千代田区大手町日本ビル

お 食 事 処 明 実 京都市左京区田中門前町24 TEL 781-8918	COFFEE カレー軽食 喫茶室 メイゾン民芸 京・北白川別当町バス停南西角 TEL (781) 9354	スキヤキコンパ会合に 御利用下さい 鍋料理・寿司 き よ す 京・寺町今出川上ル TEL 231-5121・5122
--	---	---

山 月 料理部・修学院 TEL 781-4687 すし部・銀閣寺 TEL 791-3643 階上お食事できます	コンパに御利用下さい すみれ 百万辺西北角 TEL 781-3486 721-2049	大衆食堂 杵屋食堂 百万辺西入ル
--	---	--

味とムードが「ピッタリ」
忘年コンパ・新年コンパ
若人の集いを楽しくする

レストラン スター チェーン

総本店 京極支店 祇園支店 西陣支店 大宮支店	京・寺町錦上ル TEL. 221-3128(代) 新京極四条上ル TEL. 221-2555 四条通繩手東入 TEL. 561-4101 千本通一条上ル TEL. 461-1903 四条通大宮東入 TEL. 841-3405	八瀬支店 比叡山支店 比叡山ヒュッテ ルレ・オカザキ 東京店レ・ヴォージュ	八瀬遊園内 TEL. 781-9151 比叡山頂上 TEL. 781-9951 比叡山人工スキー場 TEL. 781-9938 東山二条東入 TEL. 761-1326(代) 東京銀座2・名鉄メルサ4F TEL. (03) 564-0211	姉妹店 ロマーナ桂店 ロマーナ山科店 しゃぶろん 9号線千代原(西入) 平安ボウル西側 TEL. 391-4992 山科清水堤団地会館 コーポ「きよみず」1F TEL. 592-7451 9号線千代原(西入) 平安スケートリンク大1 TEL. 381-8084
--	---	--	---	--

今、“安くてうまい”と大好評です。

アメリカン★ランチ

当店自慢の料理にサラダと特製パンを添えたスマートなランチセットです。

アメリカン フィッシュランチ

あっさりしたヒラメのフリッターはどなたにもお気軽に召しあがっていただけます。

¥350

アメリカン バーグランチ

あつあつのハンバーグステーキとさわやかな歯ざわりのパンとの組合せは抜群です。

¥350

アメリカン ポークランチ

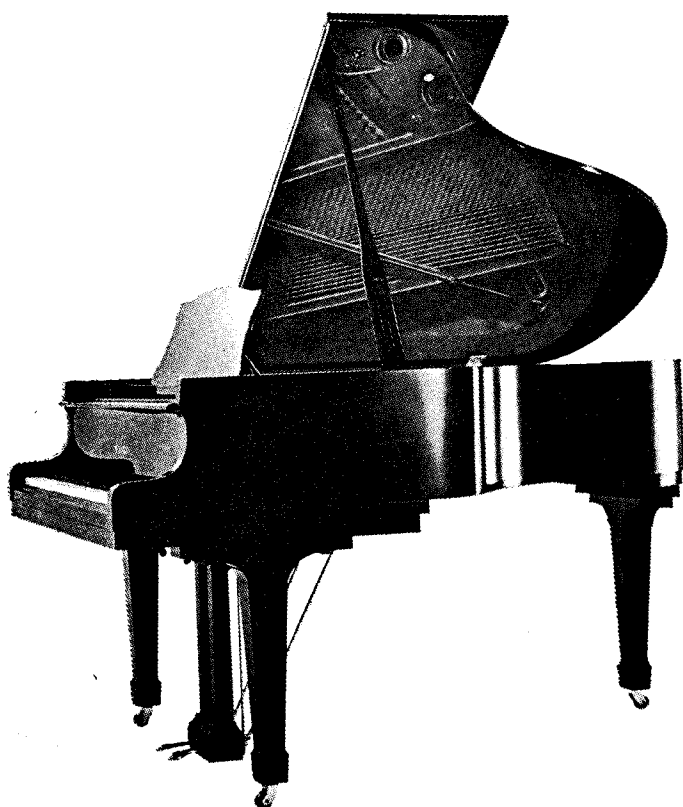
ポーク独特の風味を生かし特性のタレで焼きあげたこの味は若者のフィーリングにピッタリです。

¥400

春陽堂

文化センター店

左京区聖護院川原町・京大病院前
教育文化センター1階 TEL 761-1439



(株) 河合楽器製作所